

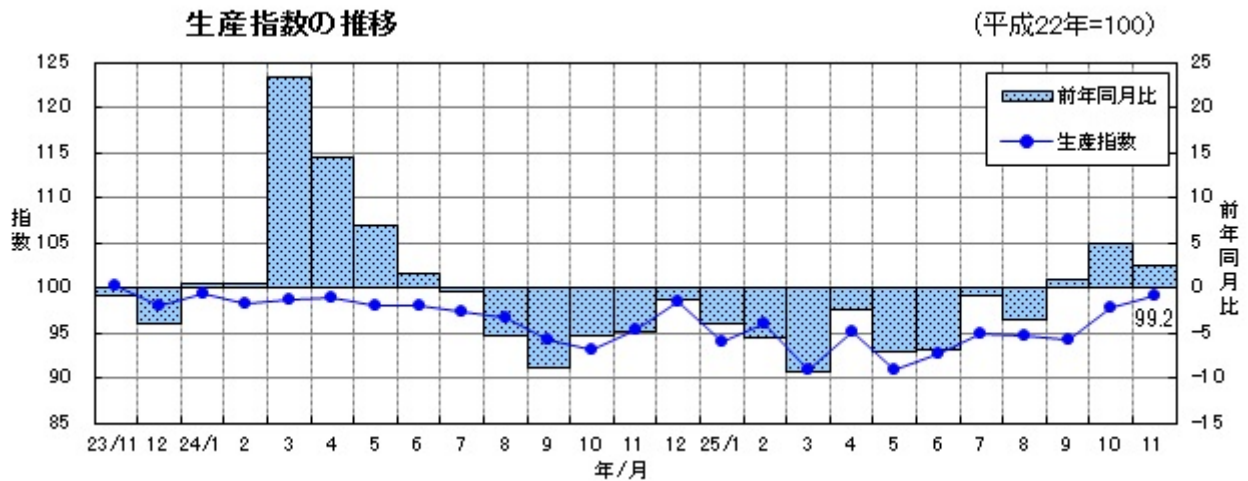
# 静岡県鉱工業指数 (平成 25 年 11 月分速報)

## 1 生産指数の動き

11月の鉱工業**生産指数**（季節調整済：平成22年=100）は**99.2**となり、**前月比は1.5%増と2か月連続して上昇**した。

また、**前年同月比（原指数）は2.4%増と3か月連続して前年を上回った**。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、**輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、窯業・土石製品等が上昇する一方、化学、食料品・たばこ、ゴム製品等が低下した**。

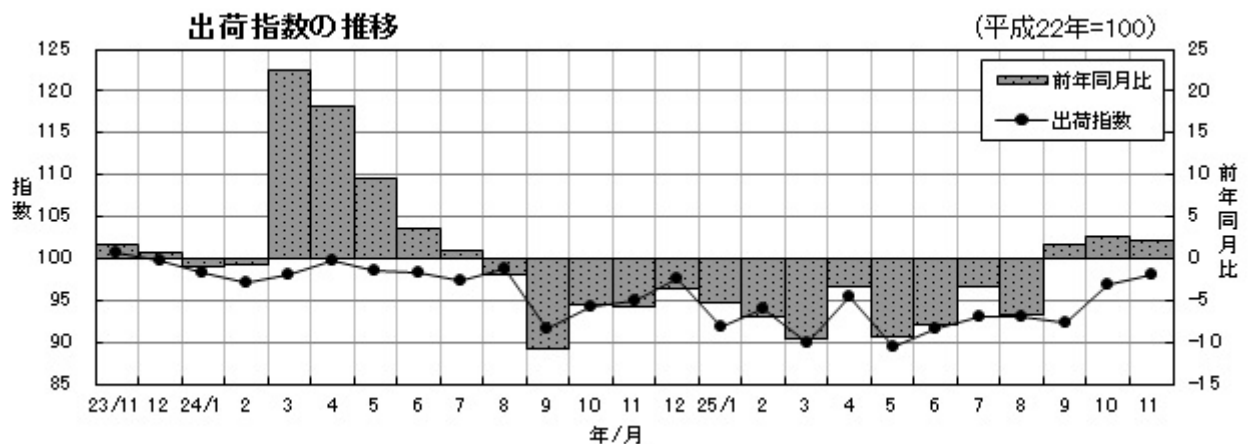


## 2 出荷指数の動き

11月の鉱工業**出荷指数**（季節調整済：平成22年=100）は**98.0**となり、**前月比は1.2%増と2か月連続して上昇**した。

また、**前年同月比（原指数）は2.0%増と3か月連続して前年を上回った**。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、**はん用・生産用・業務用機械、輸送機械、情報通信機械等が上昇する一方、化学、食料品・たばこ、プラスチック製品等が低下した**。

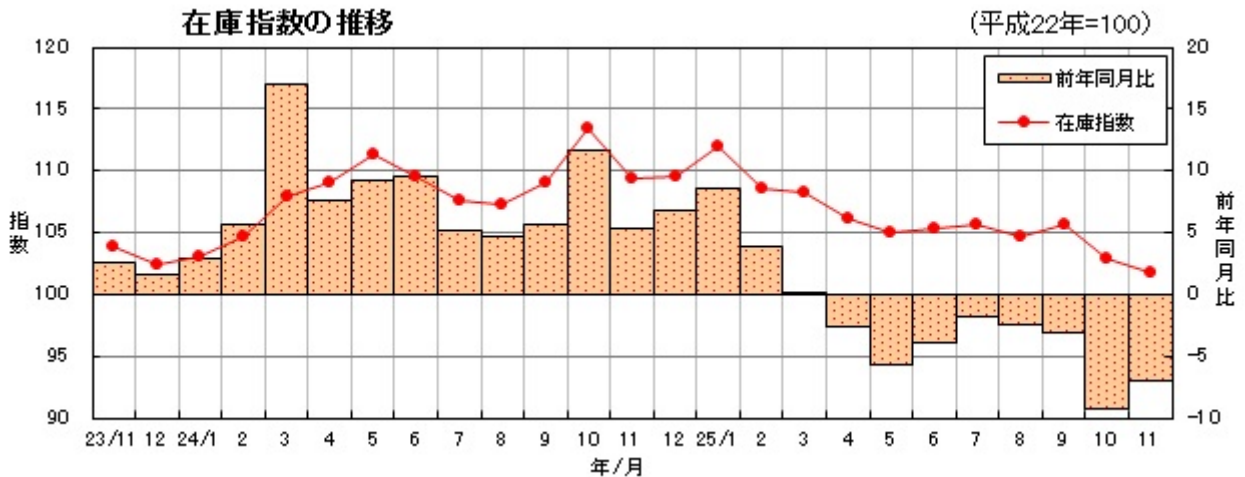


### 3 在庫指数の動き

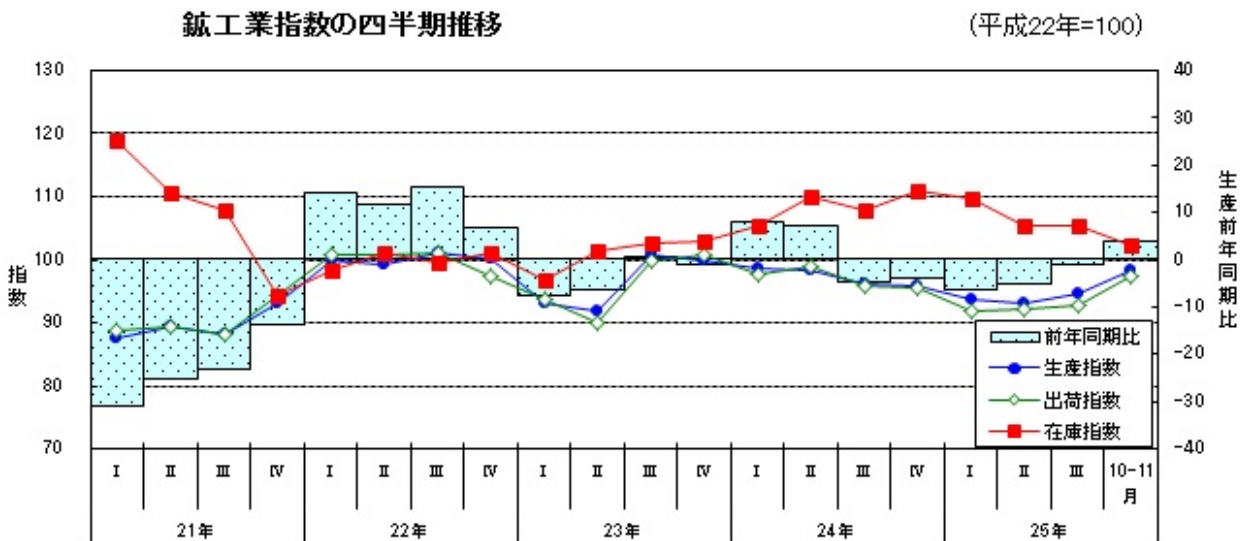
11月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成22年=100）は**101.8**となり、**前月比は1.1%減**と2か月連続して低下した。

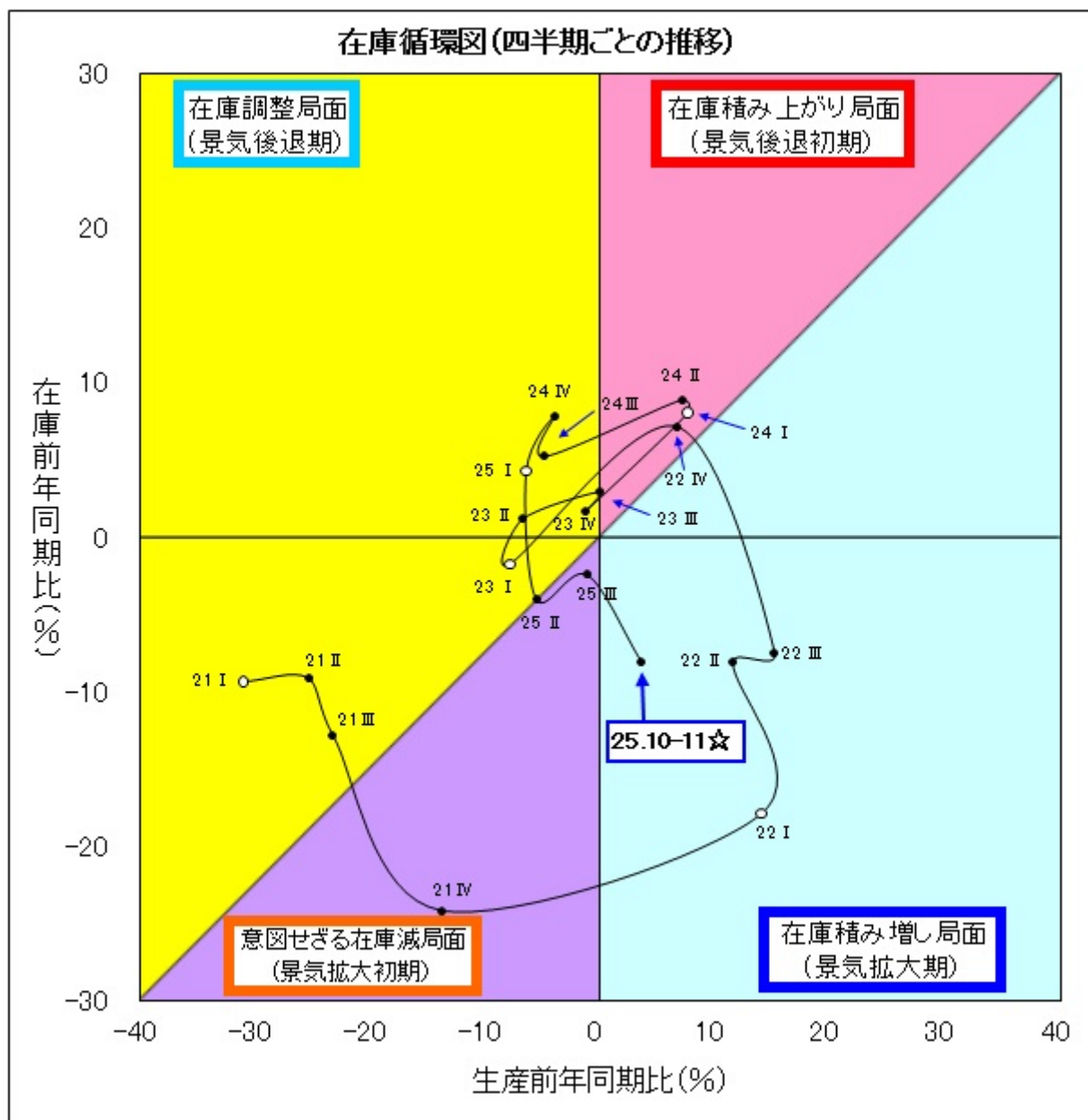
また、**前年同月比（原指数）は6.9%減**と8か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、窯業・土石製品、化学、非鉄金属等が上昇する一方、輸送機械、その他製品、はん用・生産用・業務用機械等が低下した。



#### <参考1> 四半期推移及び在庫循環図





☆ 在庫積み増し局面 (景気拡大期) ← 10-11 月はここに該当

需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。

・ 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)

供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。

・ 在庫調整局面 (景気後退期)

適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。

・ 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)

需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。